



遊女の姿



私は、「遊女の姿」という品種が気に入った。まず、このユニークな名前前に惹かれ、その姿にいつの間にか引き寄せられていた。

最初に色が魅力的だと感じた。この花は、濃い赤紫や青紫色をしている。

その色から、妖艶さがあり、人を引き付けるような魅力がある。そして、

そのベースの色にあざやかな黄色と白色がみられる。その白色の太い筋や

はつきりとしたコントラストから、女性の凛々しさすらも感じる。次に、

形状である。全体が波を打っているような形状をしている。この姿から、

時折女性の着ている着物のゆったりとした表情を感じられる。育成者が不

明のため、ミステリーさもあり、それもまた魅力の一つである。

このように、色や形ともに「遊女の姿」を連想させられ、この名前にふさわしい花であると思う。



平川健太

